

令和5年度

奈良県公立高等学校入学者一般選抜学力検査問題

社 会

注 意

- 1 指示があるまで開いてはいけません。
- 2 解答用紙には、受検番号を忘れないように書きなさい。
- 3 解答用紙の※印のところには、何も書いてはいけません。
- 4 答えは必ず解答用紙に書きなさい。

- 1 次の□内は、太郎さんがドイツ出身のエマさんと、日本やドイツの歴史について話した会話の一部である。各問い合わせよ。

エマ：私は世界の国々の歴史に興味があります。日本の歴史についてもさらに深く学びたいです。
太郎：歴史を学ぶことは、面白いですね。日本では、古代の政治は天皇やA貴族を中心に行われ、中世以降は政
權の移り変わりが激しく、政治は大きく変化しました。江戸時代に、新井白石という人物が、日本の歴史
についてB武家政權の変遷を中心に記しました。このことについて調べてみてはどうですか。
エマ：ありがとうございます。太郎さんは、Cドイツの歴史は知っていますか。ドイツは、時代によって國名や國境が変わり
ました。第二次世界大戦後には、D國際情勢の変化を象徴するような出来事がありました。

- (1) 下線部Aである藤原氏を中心に摂関政治が行われた頃の社会の様子に関して述べた次の文X、Yについて、その正誤の組み合わせとして適切なものを、後のア～エから1つ選び、その記号を書け。

X 国司の中には、現地に行かず代理を送り、収入だけを得る者が多くなり、地方の政治は乱れた。
Y 牛や馬を使用した耕作や、米と麦などの二毛作が広まり、農業の生産力が高まった。

ア X・正 Y・正 イ X・正 Y・誤 ウ X・誤 Y・正 エ X・誤 Y・誤

- (2) 新井白石は、下線部Bにおける五度の変化について記している。エマさんは、その変化を右のメモにまとめた。

- ① 各変化の間に起こった出来事として正しいものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書け。

ア 第一の変化と第二の変化の間に、保元の乱が起こった。
イ 第二の変化と第三の変化の間に、建武の新政が行われた。
ウ 第三の変化と第四の変化の間に、元が襲来した。

エ 第四の変化と第五の変化の間に、応仁の乱が起こった。

- ② 資料Iは、波線部aとなった人物が、武士のきまりを制定する目的について書いた手紙を要約したものである。

守護の職務なども定めている、このきまりとは何か。その名称を書け。

- ③ エマさんは、波線部bを行った政策により、中世社会から近世社会への変化が生まれたことを知り、この政策について調べたことを次のメモにまとめた。この政策によって、土地に関する権利はどのように変化したか。「検地帳」、「莊園領主」の語を用いて簡潔に書け。

・ますやものさしを統一し、役人を派遣して田畠の面積をはかり、収穫量を石高で表す。
・武士に、石高に応じた軍役を負担することを義務づけ、農民には、石高に応じた年貢を村ごとに、領主である武士へ納めることを義務づける。

- (3) 下線部Cに関して、19世紀から20世紀における出来事について述べた次のア～エを、年代の古いものから順に並べたときに3番目になるものはどれか。その記号を書け。

ア ワイマール憲法を制定した。 イ 独ソ不可侵条約を結び、ポーランドに侵攻した。
ウ ビスマルクがドイツの統一を実現した。 エ オーストリア、イタリアと三国同盟を結んだ。

- (4) 太郎さんは、下線部Dについて調べる中で、資料IIを見つけた。

資料IIはドイツのある都市で起こった出来事の写真である。太郎さんは、この出来事が起きた頃の世界の様子を右のメモにまとめた。資料IIとメモからわかる国際情勢の大きな変化とは何か。簡潔に書け。

[資料II]

ベルリンの壁の写真

- 2 令子さんは、大正時代の日本の様子について興味をもち、調べることにした。各問い合わせよ。

- (1) 令子さんは、大正時代に起こった民衆の政治運動について右のメモにまとめた。(X), (Y)に当てはまる言葉の組み合わせとして適切なものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書け。

ア X 加藤高明 Y 憲法にもとづく政治を守る イ X 加藤高明 Y 憲法を制定する
ウ X 桂太郎 Y 憲法にもとづく政治を守る エ X 桂太郎 Y 憲法を制定する

- (2) 1920年代、農村では小作争議が急増した。資料Iは、その頃の小作人

による収入と支出の報告を要約したものの一部である。小作争議により、小作人が地主に求めたことは何か。資料Iを参考にして、簡潔に書け。

- (3) 資料IIは、第一次世界大戦中に、日本が中国に対して示した要求を要約したものの一部である。中国は、パリ講和会議でこの要求の取り消しを求めたが、認められなかった。これに対する不満から北京で反対運動が起こり、中国国内に広まった。この民族運動は何か。その名称を書け。

- (4) 日本が行ったシベリア出兵のきっかけとなった出来事について述べた文として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書け。

ア 労働者や兵士の代表会議が、レーニンの指導で政府をつくった。
イ 日本は、ロシアの南下に対抗してイギリスと同盟を結んだ。

ウ 関東軍が南満州鉄道の線路を爆破し、満州を占領した。

[資料III]

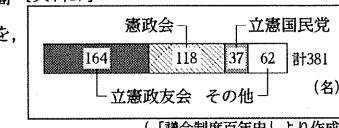
エ ロシアは、遼東半島を清に返還するよう日本にせまった。

- (5) 令子さんは、民主主義を求める動きを背景に内閣を組織した原敬に着目し、「本格的な政党内閣」とよばれる原内閣について調べた。資料IIIは、原内閣と、その前の内閣である寺内内閣の構成を示したものである。資料IVは、原内閣発足時における衆議院の政党別議員数を示したものである。原内閣

が「本格的な政党内閣」とよばれるのはなぜか。その理由を、

資料III、資料IVを参考にして、簡潔に書け。

[資料IV]



3

夏美さんのクラスでは、世界の各州の地域的特色をまとめることになり、夏美さんは、アフリカ州について調べることにした。各問い合わせよ。

(1) 略地図中のXの海洋は、三大洋のひとつである。Xの名称を書け。

(2) 略地図中のアフリカ州における■で示した国々で、人口の8割以上が信仰している宗教について述べた文として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書け。

ア インドでおこり、東南アジアや東アジアで信仰され、日本には、朝鮮半島から伝わった。

イ パレスチナでおこり、ヨーロッパ州で信仰され、その後、移民や布教によって各地に広まった。

ウ 南アジアにおいて特定の民族や地域と結びつき、信仰されるようになった。

エ アラビア半島のメッカでおこり、主に交易や領土の拡大を通して各地に広まった。

(3) 資料Iは、略地図中のa—bの断面図である。資料IIは、略地図中のa、bそれぞれの地点における月別平均気温を示したものである。略地図中のb地点における月別平均気温は、資料II中のY、Zのどちらか。その記号を書け。また、その記号を選んだ理由を、資料I、資料IIを参考にして、簡潔に書け。

(4) 次の□内は、夏美さんが、アフリカ州の産業の特色についてまとめたメモである。

・P植民地時代にひらかれた大規模な農園で栽培されている商品作物が、現在でも栽培されている。

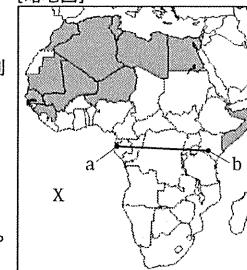
・植民地時代から、金や銅などの鉱産資源が開発されてきた。その後、石油が注目されるようになると、産油国の中一つであるQナイジェリアでは、経済成長が進んだ。

① 下線部Pは主に熱帯の地域にみられる。このような農園を何というか。その名称を書け。

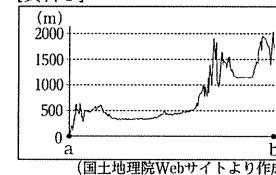
② 下線部Qは、アフリカ州有数の産油国であるが、輸出による収入は安定していない。資料IIIは、ナイジェリアの各年の輸出総額と主な輸出品の輸出額に占める割合を示したものである。資料IVは、1バレル当たりの原油価格の推移を示したものである。輸出による収入が安定しない理由を、資料III、資料IVを参考にして、「価格」の語を用いて簡潔に書け。

(5) アフリカ州では、21世紀初頭に地域統合を目指した国際組織をつくり、政治的、経済的な結びつきを強化している。この組織の名称を書け。

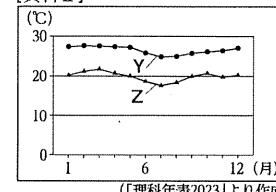
[略地図]



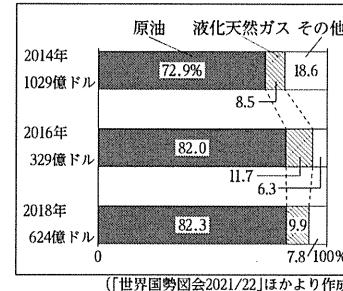
[資料I]



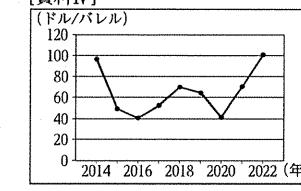
[資料II]



[資料III]



[資料IV]



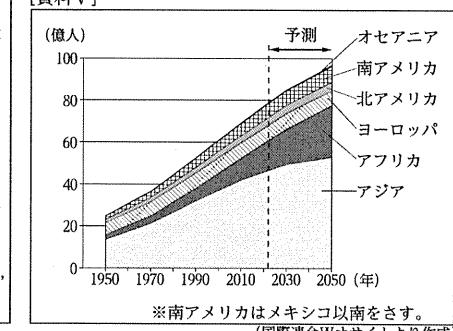
(注) 1バレル=約159リットル
(OPEC Webサイトより作成)

(6) 夏美さんは、アフリカ州の課題の解決に向けて、日本の政府開発援助による様々な支援が行われていることを知った。次の□内は、夏美さんが着目した支援についてまとめたメモである。資料Vは、地域別人口の推移と予測を示したものである。【A】の支援だけではなく、【B】の支援が行われているのはなぜか。その理由を、メモと資料Vから読み取れるアフリカ州の課題に触れながら、簡潔に書け。

【A】自然災害や紛争などにより、深刻な危機に直面しているアフリカ州の国に対し、食料事情や栄養状態の改善を目的として、食料等の援助を行っている。

【B】農業の専門家を相手国に派遣し、アフリカ州各地の自然条件に適合するように開発された、収穫量が多く、干ばつに強い等の特長がある稲の栽培指導を行っている。また、各国からの研修員を日本国内で受け入れることで、栽培技術の普及に努めている。

[資料V]



※南アメリカはメキシコ以南をさす。
(国際連合Webサイトより作成)

4

健太さんは、「安心して暮らせる社会の実現と政治」というテーマで、公民的分野で学習したことまとめた。次の□内は、健太さんがまとめたメモである。各問い合わせよ。

○私たちが自由で人間らしい豊かな生活を送るよう、日本国憲法はA基本的人権を保障している。

○私たちが住む地域の政治は、B地方公共団体によって行われており、住民の意見を取り入れるために、様々なC住民参加の制度がある。

○政府やD日本銀行は、E財政政策や金融政策を行うことで景気の安定を図り、国民の生活を安定させることに努めている。

○社会の活性化に向けて、すべての人々がいきいきと働くことができる環境を整えるため、F各省庁は様々な取り組みを進めている。

(1) 下線部Aは、日本国憲法において最大限尊重されているが、人権と人権との対立を調整した結果、一方の人権が制限されることがある。次の□内は、その事例を説明したものである。(P), (Q)に当てはまる言葉として正しいものを、後のア～エからそれぞれ1つずつ選び、その記号を書け。

ある芸能事務所所属のタレントが、書籍に自分の私生活に関する情報を書かれたことで、(P)を侵害されたとして、出版の差し止めを裁判所に訴えた。これに対し、出版社は、「出版の差し止めは(Q)を制限するものである。」と主張し法廷で争った。判決では、タレントの訴えが認められ、出版の差し止めが命じられた。

ア 表現の自由

イ 請願権

ウ プライバシーの権利

エ 学問の自由

(2) 健太さんは、下線部Bの財政について調べる
中で、資料Iを見つかった。資料Iは、2020年度における鳥取県、奈良県、東京都の歳入額とその内訳を示したものである。次の□内は、健太さんが、資料Iを見て気付いたことをまとめたメモである。（　R　）に当てはまる言葉を簡潔に書け。

地方公共団体によって、地方交付税交付金の額に違いがあることがわかった。これは、地方交付税交付金が、地方公共団体間の（　R　）ために国から配分されるものだからである。

(3) 資料IIは、下線部Cのひとつで、地域の重要な問題について、住民の意思を問うために行われる制度の実施事例を示したものである。この制度の名称を漢字4字で書け。

(4) 下線部Dの役割について述べた文として適切でないものを、次のア～エから1つ選び、その記号を書け。

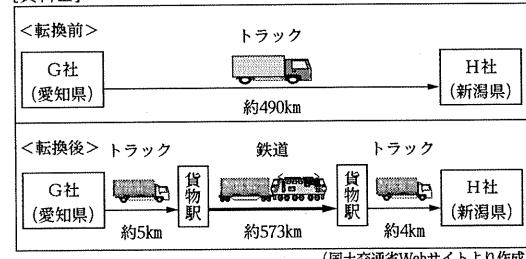
- ア 千円札、一万円札などの紙幣を発行する。 イ 税金などの国の収入を預かる。
ウ 一般の銀行に対してお金の貸し出しを行う。 エ 家計や企業からの預金を受け入れる。

(5) 右の表は、好景気のときと不景気のときにおける、下線部Eについて整理したものである。表中のW、Zに当てはまるものとして適切なものを、次のア～エからそれぞれ1つずつ選び、その記号を書け。ただし、W～Zには、ア～エが重複せず1つずつ入るものとする。

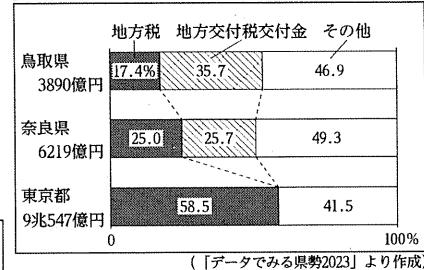
- ア 公共事業を減らしたり増税を行ったりする。 イ 公共事業を増やしたり減税を行ったりする。
ウ 国債などを一般の銀行から買う。 エ 国債などを一般の銀行へ売る。

(6) 健太さんは、下線部Fのうち、国土交通省が推進する取り組みを調べた。資料IIIは、その取り組みにもとづく、H社がG社から原料を購入する際の輸送方法の転換を示した図である。資料IVは、2021年におけるトラック運転者と全産業従事者の平均年間労働時間を比較したものである。資料IIIに示す輸送方法の転換が、働き方改革の観点から注目されているのはなぜか。その理由を、資料III、資料IVを参考にして、簡潔に書け。

[資料III]



[資料I]



5

環境問題に興味をもった次郎さんは、様々な視点から環境問題について調べた。各問いに答えよ。

(1) 資料Iは、環境省のWebサイトに掲載されている環境保全に関する制度について説明したものの一部である。この制度の名称を書け。

(2) 都市化の進展の中で起きている問題として、ヒートアイランド現象がある。これはどのような現象か。簡潔に書け。

(3) 明治時代以降の近代化の中で公害が問題化し、やがて大きな社会問題となった。明治時代以降の公害について述べた文X、Yと、それに関係の深いa～dの場所や地域との組み合わせとして適切なものを、後のア～エから1つ選び、その記号を書け。

X 河川に鉛毒が流れ出し、下流域で深刻な被害が広がり、田中正造が鉛山の操業停止を求めた。

Y 工場の排煙による大気汚染を原因とする公害問題が生じ、被害を受けた住民が裁判を起こした。

a 別子銅山 b 足尾銅山 c 四日市市 d 水俣市

ア X-a Y-c イ X-a Y-d ウ X-b Y-c エ X-b Y-d

(4) 次郎さんは、温室効果ガスのひとつである二酸化炭素の排出量について調べた。資料IIは、主な国と世界全体の1990年と2018年における二酸化炭素総排出量と一人当たりの二酸化炭素排出量を示したものである。

資料IIにおける各年の数値の比較から読み取ることができる内容として適切なものを、次のア～エからすべて選び、その記号を書け。

ア アメリカと日本の二酸化炭素総排出量はどちらも増加しているが、世界全体に占める割合はどちらも減少している。

イ 中国とインドの一人当たりの二酸化炭素排出量は、どちらも3倍以上に増加している。

ウ 二酸化炭素総排出量と一人当たりの二酸化炭素排出量とがどちらも減少している国は、ドイツだけである。

エ 世界全体の二酸化炭素総排出量は増加しているが、一人当たりの二酸化炭素排出量は減少している。

[資料I]

開発事業の内容を決めるに当たって、それが環境にどのような影響を及ぼすかについて、あらかじめ事業者自らが調査、予測、評価を行い、その結果を公表して一般の方々、地方公共団体などから意見を聴き、それらを踏まえて環境の保全の観点からよりよい事業計画を作り上げていこうという制度です。

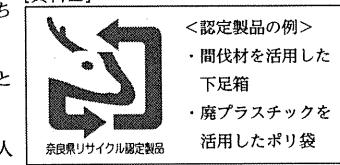
(環境省Webサイトより作成)

[資料II]

	二酸化炭素総排出量 (百万t-CO ₂)		一人当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	
	1990年	2018年	1990年	2018年
アメリカ	4,803	4,921	19.20	15.03
中国	2,089	9,528	1.84	6.84
日本	1,054	1,081	8.53	8.55
ドイツ	940	696	11.84	8.40
インド	530	2,308	0.61	1.71
世界全体	20,516	33,513	3.88	4.42

(世界国勢団会2021/22)より作成)

[資料III]



(奈良県Webサイトより作成)

[資料IV]

	平均年間労働時間	
	トラック運転者	全産業従事者
トラック運転者	2,512時間	
全産業従事者		2,112時間

(厚生労働省Webサイトより作成)

(5) 次郎さんは、奈良県も環境問題への取り組みを積極的に

行っていることを知った。資料IIIは、奈良県が認定した製品に表示されているマークと、その製品の例である。資料IVは、その認定数の推移を示したものである。奈良県がこの取り組みを行う目的は何か。資料III、資料IVを参考にして、「資源」、「負荷」の語を用いて簡潔に書け。

[資料IV]

